

STAGE+を楽しむ(145)(HP 収載)
—ムターのブラームスのヴァイオリン・ソナター—

1. 始めに

前報(144)に引き続き、STAGE+のムターのブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、ムターのブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲の演奏を選びました。

ムターがブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲を演奏

ポリング修道院図書館 (2009年)

収録日: 2009年12月2日

全世界から注目され、愛されているヴァイオリニストのアンネ=ゾフィー・ムター。本映像では彼女がキャリアの初期から愛奏しているブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲を披露しています。ピアノは長年のパートナーであるランバート・オルキスが務め、長きにわたり熟成させてきた解釈、そして音色をあますことなく届けてくれています。会場はバイエルンのポリング修道院内の美しい図書館です。楽曲の親密な雰囲気これ以上ないほどふさわしい場所と言えるでしょう。

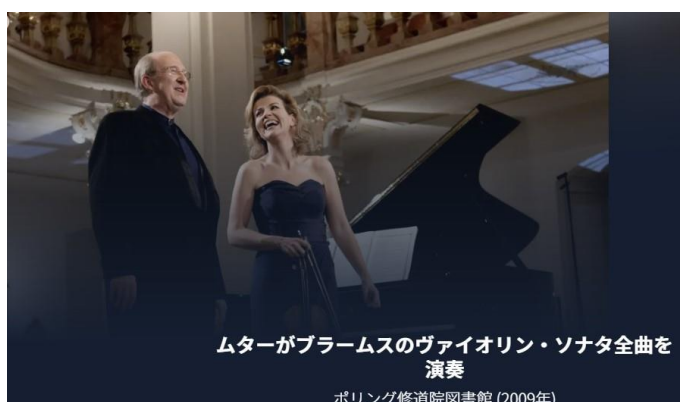
ソリスト:

ランバート・オルキス (ピアノ)、アンネ=ゾフィー・ムター (ヴァイオリン)

ヨハネス・ブラームス ヴァイオリン・ソナタ第2番イ長調 op. 100

ヨハネス・ブラームス ヴァイオリン・ソナタ第1番ト長調 op. 78

ヨハネス・ブラームス ヴァイオリン・ソナタ第3番ニ短調 op. 108



3. 試聴の経過

前回に引き続き、スピーカーアキュライザーの位置を変更し、スピーカーアキュライザーからのバイワイアリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PCの2本のLANケーブルにLANアキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpLを接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

また、CDクリーナーの効果(9)で報告しましたようにPCのストリーミング再生において、PCの液晶画面とLAN iSilencerとルーターに対するCDクリーナーの処理を行っています。今回、スイッチングハブとルーターのLANポートにフェルトダンプ端子を装着しています。

お馴染みのブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲の演奏です。ムターによるこの曲の演奏は実際に大分前の演奏会で聴いています。

ムターらしいヴィブラートのきいた勢いのある演奏で、情熱的なブラームスを表現しています。種々の対策でムターらしい演奏の迫力が再現されています。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、LANポートにフェルトダンプ端子を装着したことで、ムターのブラームスの解釈と演奏技量を十分に表現してくれています。

以上